

迎春

# 千葉地本だより

## 新年の御挨拶

自衛隊千葉地方協力本部

本部長 一等海佐 高橋 秀典



謹んで新年のお慶びを申し上げます。県内の自治体、各協力団体、隊員及び御家族の皆様におかれましては、健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は、ロシアによるウクライナ侵略が継続する一方、中東においてもイスラエルとハマス間の衝突がガザ地区で生起するなど、国際情勢は、ますます不安定さを増しています。また、日本周辺においても中国が海洋進出の動きを活発化させるとともに、北朝鮮による弾道ミサイル等の発射も継続して確認されています。

こうした中、我が国は、令和5年度を防衛力抜本的強化「元年」と位置づけて防衛力強化に努めているところですが、その中でも「人的基盤の強化」は大きな柱となっており、昨年夏に公表された防衛白書においても、この点が強調された内容となっております。

募集、就職支援等を担当する自衛隊千葉地方協力本部としましては、地域社会と自衛隊をつなぐ窓口として、皆様に自衛隊についてより深く御理解いただけるよう、今後も誠実に任務に取り組みでいく所存です。今後とも引き続き御支援、御協力を賜りますようお願いいたします。最後になりましたが、皆様方の御健勝と御多幸をお祈り申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。

## 千葉県自衛隊協会連合会

会長 熊谷 俊人



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

自衛隊並びに関係者の皆様には、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

皆様には、日頃から国民の安全・安心を守るため、多大なる御尽力をいただいておりますこと、また、大規模災害や高病原性鳥インフルエンザなど突発的な危機対応に際し、迅速かつ的確に御支援いただいていることに対し、深く敬意と感謝の意を表します。

昨年は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化に加え、イスラエルとイスラム組織ハマスの軍事衝突など、国際情勢は緊迫と混乱の度を深め、安全保障の重要性が増しており、自衛隊の任務の重要性や自衛隊に対する国民の期待は、ますます高まっているところであります。

当連合会では自衛官の皆様への感謝と激励の気持ちを表すため、昨年は陸上自衛隊松戸駐屯地と航空自衛隊木更津分屯基地へ感謝状をお贈りいたしました。

本年も、当連合会としては、「自衛隊への支援と協力」や「防衛意識の高揚」という目的のため、防衛関係各協力団体と連携し、活動して参りますので、よろしくお願いたします。

結びに、自衛隊並びに関係者の皆様の御健勝と御多幸を祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



【発行】  
自衛隊  
千葉地方協力本部  
募集課総括班  
千葉県千葉市  
稲毛区轟町1-1-17  
043-251-7151



千葉地本HP



千葉地本 X



千葉地本 Instagram



千葉地本 Facebook



## 千葉県自衛隊家族会

会長 安部 育子



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になりました。

今年も家族会は『隊員の最も身近な存在であることに誇りを持ち、力を合わせて自衛隊を支える』を柱に、「家族支援協力」「隊員の募集協力」の活動をして参ります。

昨年十月航空自衛隊と家族支援協力を締結し、陸・海・空と揃って「自衛隊が行う家族支援の協力」を隊友会と共に進めたいと考えています。

また、入隊予定者に対し自衛隊千葉地方協力本部の活動に引き続き協力すると共に、新入会員となるよう広報して会員増を目指します。

会員には部隊行事やイベント情報を知らせ、見学・研修・慰問・激励につないでいくよう努めて参ります。

今はまだ世情厳しき折りと心得ておりますが、これからも家族会は隊員と家族を結び懸け橋として活動するため、会の充実と発展を目指し、会員と心一つに頑張つて参ります。何卒お力添えのほど宜しくお願いいたします。

結びに皆様の今年一年が良い年でありますよう、御健勝と御活躍を心よりお祈り申し上げます。

## 千葉県隊友会

会長 菊地 聡



明けましておめでとうございます。

自衛隊千葉地方協力本部及び在葉自衛隊部隊の隊員の皆様、そして防衛関係諸団体の皆様におかれましては、健やかに令和六年の正月を迎えられたこととお慶び申し上げます。ポストコロナを迎えているいろいろな分野において新たな挑戦が行われており、抜本的な防衛力の強化もその歩みを強めています。

その一方でロシアによるウクライナ侵攻の継続、イスラエルによるハマスの軍事行動の生起があり、安全保障と世界経済に大きな影響を及ぼしています。我が国周辺でも北朝鮮による度重なるミサイル発射、中国・ロシアによる軍事活動が活発化し、情勢も緊張の一途をたどっています。このような中、千葉県隊友会としても防衛省・自衛隊の活動を支える一端として、人的基盤の強化における家族支援に対する枠組み構築及び実効性の向上に取り組んでいます。人的基盤の強化に関しては特効薬的なものはなく、できることを地道に一步一步取り組んでいく必要があります。防衛省・自衛隊のOB組織として引き続き国民との懸け橋となり、現役をしっかりと支えるサポーターとして活動を継続して参ります。

千葉県隊友会も会員の高齢化、会員数の減少といった課題がありますが、姿の見える活動に心がけこの一年間活動してまいりますので引き続きよろしくお願いたします。

改めて皆様にとりまして実り多い年となりますことを祈念申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。

## 千葉県自衛隊援護協力会

会長 松山 典夫



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、穏やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、ロシアによるウクライナ侵攻が終息しないなか、新たにイスラエルとハマスの衝突が激化するなど、国際社会はより複雑化しています。また、我が国周辺におきましても、中国の軍事力の強化、繰り返される北朝鮮による弾道ミサイル等の発射実験など、日本を取巻く安全保障環境は確実に変化してきております。

その一方で、新型コロナウイルス感染症が五類に移行されたこともあり、国内では当たり前だった日常が確実に戻ってきた年でもありました。

我々千葉県自衛隊援護協力会といたしまして、令和元年以来実に四年ぶりに多くの自衛隊関係者の方々をお招きし、定期総会及び懇親会を開催させていただきました事ができました。

今年も変わらず『自衛隊退職者の雇用促進をはかり、有能な労働力を確保し県内産業の興隆に寄与する』という目的に向かい、自衛隊千葉地方協力本部の業務遂行の一助となるよう努力していきたいと思っております。

最後になりましたが、皆様の御繁栄と御健勝をお祈り申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。

## 自衛隊千葉地方協力本部協力会

会長 江口 幸一



自衛隊千葉地方協力本部協力会、通称轟会は、自衛隊千葉地方協力本部及び前身の自衛隊千葉地方連絡部で勤務・臨時勤務した元自衛隊員が主体となり、自衛隊千葉地方協力本部支援を目的として活動しております。

三年間続いたコロナの影響がまだあり、会の活動も制約されていますが、昨年は十一月に国会議事堂見学をメインとした都内コースでの研修会を、一木・奥村両会員の尽力により実施でき会員相互の交流ができました。

現在、自衛隊千葉地方協力本部の活動状況は、フェイスブックをはじめとしたネット上で知ることができますが、轟会会員の気持ちは千葉地本の活動を理解し、良い伝統の継承ができるように協力することです。

今後の轟会の活動を考えると、ネットの活用は避けて通れない状況になりそうです。昨年も書きましたが、轟会のホームページを始めフェイスブックやラインなどの活用を徐々に立ち上げ会員相互の交流も図れればと思っております。

自衛隊千葉地方協力本部の御活躍を祈念いたします。



# 令和5年 自衛隊千葉地方協力本部 活動の軌跡



千葉3兄妹

陸自東部方面総監 視察受け

雑誌「チーマガ」取材受け

大活躍の「マモル」くん

# 2024

# 新年あけましておめでとうございます

千葉地本 部員一同

採用試験

入隊者見送り

ニコニコ超会議

ワンダーフェスティバル

自衛隊中央病院研修

市街地広報(西千葉駅)

体験搭乗

インターシップ(海自下総)

予備自衛官招集訓練

## 令和5年度「自衛官候補生」採用試験日程

	試験日	試験場所	受付締切
①	1月28日 (日)	陸自木更津駐屯地 (木更津市)	1月16日 (火)まで
②	2月12日 (月)	陸自松戸駐屯地 (松戸市)	1月31日 (水)まで
③	2月25日 (日)	陸自習志野駐屯地 (船橋市)	2月14日 (水)まで

★ 試験に関するお問い合わせは、[千葉地本募集課](#) (043-251-7151)、または、お住まいのお近くの[募集事務所](#)で受け付けております。

「自衛官候補生」募集中です！

募集相談員の皆様や自衛隊家族会等協力団体の皆様などからの志願者に関する情報提供受け、学校での採用説明会、各種イベントでの自衛隊広報ブースの設置、広報ポスターの掲示に係るご協力等様々な場面で自衛隊を広報させていただく機会をいただいております。

地域の皆様に常に感謝をしつつ、自衛隊の任務完遂のため、日々職務に邁進して参りたいと思っております。

着任してまだ九カ月余りですが、特に思うことは、地域の方々の協力無くしては、自衛官等の募集は成り立たないということです。

募集相談員の皆様や自衛隊家族会等協力団体の皆様などからの志願者に関する情報提供受け、学校での採用説明会、各種イベントでの自衛隊広報ブースの設置、広報ポスターの掲示に係るご協力等様々な場面で自衛隊を広報させていただく機会をいただいております。

令和五年三月に募集班長に着任しました矢野3陸佐です。

陸上自衛隊の幹部特修課程(兵站)を卒業し、最初の勤務地が自衛隊千葉地方協力本部の現職務である募集班長です。募集に関する業務に直接関わるのは初めてで、不安を持ちながらの勤務開始でした。



【千葉地本キャラクター】

千葉3兄妹(きょうだい)

長男	陸上自衛官	千葉衛(マモル)
長女	海上自衛官	千葉未来(ミライ)
次男	航空自衛官	千葉翔(カケル)

千葉地本 募集班長 新年の抱負